

2022年4月6日

報道関係者各位

一般財団法人社会変革推進財団

日本インパクト投資2号ファンドによる株式会社カイトクへの投資実行について

一般財団法人社会変革推進財団（理事長：大野修一、所在地：東京都港区、以下、「SIIF」）は、新生企業投資株式会社の子会社である新生インパクト投資株式会社と共同運営する日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合（以下、「はたらくFUND」）を通じて、カイトク株式会社（代表取締役社長：武藤高史、オフィス所在地：東京都港区、以下「カイトク」）が実施する第三者割当増資を引き受けました。

カイトクは、既存の人材紹介・派遣とは異なり、これまで人材マーケットとして取り上げられてこなかった有資格介護者の「すきま時間」と人材不足に悩む介護施設の「介護業務」をWeb完結でマッチングする、介護ワークシェアリングプラットフォーム「カイスケ」を開発・運営しています。

超高齢化社会を迎える日本では、介護人材の圧倒的不足が深刻化しています。厚生労働省が2021年7月に発表した「第8期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」によると、2025年度には約32万人、2040年度には約69万人の介護職員が不足すると推計されています。介護施設では慢性的な介護人材不足を抱えています。人材紹介会社・派遣会社からの採用コストが高い上、離職率も高く、介護人材の不足は今後も拡大することが見込まれています。カイトクは、日本の重要課題でもある「介護業界の人材不足」に対して、最新のwebテクノロジーを駆使して、介護事業所の集客/採用のマーケティング支援をすることで介護業界が抱える社会課題の解決を目指していることから、はたらくFUNDが目指す理念「多様な働き方・生き方の創造」に沿っていると判断し、今般のインパクト投資を実行しました。

また投資検討段階から、カイトクの事業が社会に与えるインパクトを測定・可視化し、その結果を経営や事業プロセスの改善に活かす「インパクト測定・マネジメント」※1の導入について経営陣と議論を重ねてきました。出資実行後も、社会的価値の創出と経済的価値の最大化の両面からカイトクをサポートして参ります。

※1 インパクトの測定を経営のPDCAサイクルに取り込み、マネジメントに活かすこと。

◎本件に関するお問い合わせ

一般財団法人社会変革推進財団 広報 TEL：03-6229-2622 / E-mail: media@siif.or.jp

【株式会社カイトクの概要】

名 称 : カイトク株式会社
設 立 日 : 2018年2月
代 表 者 : 代表取締役社長 武藤 高史
オ フ ィ ス 所 在 地 : 東京都港区赤坂二丁目8番地15
事 業 内 容 : 介護マッチングプラットフォーム「カイスケ」の開発・運営

【本ファンドの概要】

名 称 : 日本インパクト投資2号投資事業有限責任組合
(通称「はたらくFUND」)
設 立 日 : 2019年6月28日
無 限 責 任 組 合 員 : 日本インパクト投資2号有限責任事業組合
無 限 責 任 組 合 員 : 新生インパクト投資株式会社
組 合 員 : 一般財団法人社会変革推進財団
ア ド バ イ ザ ー : 株式会社みずほ銀行
期 間 : 投資期間5年、組合期間10年
投 資 対 象 : 子育て・介護・新しい働き方関連事業を営む
ア ー リ ー から レ イ タ ー ス テ ー ジ 企 業
U R L : <https://hatarakufund.com>

社会変革推進財団 (SIIF) について <https://siif.or.jp/>

社会課題解決と多様な価値創造が自律的・持続的に起こる社会を目指し、自助・公助・共助の枠組みを超えた社会的・経済的資源循環のエコシステムの実現を目指しています。ソーシャル・インパクト・ボンドをはじめとするインパクト投資のモデル開発や実践、普及のための環境整備、調査研究・政策提言に取り組んでいます。

SIIF は日本財団から助成を受けこれらの活動を行っています。